

第 39 回一般社団法人
広島県配置医薬品連合会
定期総会

平成 23 年 11 月 10 日 広島市文化交流会館 15:00

司会 金田和宏 議事録 小池一正

◆司会者より定数確認があり総会成立が伝えられる。

(60 業者中 47 業者出席・内委任 16 業者)

小畠恒治会長挨拶

本年度役員改選を踏まえて、6 年前より青年部から改革されながら今日に至る経緯の説明
一般社団法人化をはじめ組織力の強化や、薬事講習会に 100%の業者が受講された事など、
登録販売者受験推進に会員への啓蒙・受験対策フォロー等を推進してきた。
執行部・役員の努力と当会会員の相互協力に感謝して謝辞を述べる。

議長選出 司会者一任により 門那良三氏を選出し承認を受けて議事に入る。

一号議案・会務報告、業務報告

小畠会長より、パワーポイントを利用して平成 23 年度会務報告内容の説明がある。

若木凌二氏 本年県知事表彰内定報告を紹介される。(会場より拍手が起こる)

◎第 1 号議案の承認を諮ったところ 全会一致承認される

二号議案・会計報告

別紙平成 23 年度決算報告(平成 22 年 11 月 1 日～平成 23 年 10 月 31 日)に準じて、

平野会計より詳細報告

質問 小野氏

65 業者から減業者となっている、甲乙ともに減少しているが、どうか?

会長答弁

個人業者の廃業が進んでいる、販社の従事者も各社の微減を加算すると多数減と成っている現状を説明する。

監査報告 若木凌二監査報告

◎第2号議案の承認を諮ったところ、全会一致承認される。

三号議案・理事の選任

四号議案・役員改選について議長は委員長に発言を求める。

金田和宏選考委員長より、選考委員で諮った別紙役員案の内容を説明する。

◎第3号議案・第4号議案の承認を諮ったところ 全会一致承認される

議長は新正副会長と委員長の発言を求める。

新任挨拶・小島恒治 二反田正弘 小池 一正 金田和宏 近藤雅美 門那良三

平野克重 小野周二

五号議案審議・24年度事業計画案の件

小島新会長より24年度事業計画の説明及び別紙平成24年度事業計画案を発表。

登録販売者試験対策研修会をどうするか、薬事講習会フォロー研修に代わるものを企画してはどうか？

議長・具体案を理事会にて検討することとする、理事会にて再審議とする。

◎第5号議案の承認を諮ったところ 全会一致承認される

六号議案・24年度会計予算案の件

新会計 平野克重より 別紙 平成24年度 予算案説明

A会費 65者から 55者に変更 B会費 250名から 220名に廃業者の増加を考慮して変更する、従事者の減少傾向はやむを得ない旨の説明。

別記、積立金 40万円の記載について修正、繰越金 3,020,461円に変更する。

県・市とも法人税は定額であり記載金額 71,000円に変更する。

◎第6号議案の承認を諮ったところ 全会一致承認される

◆その他 意見交換

① 放置得意クレームの件

小島会長より、当会として取り組まなければならない事柄である為、今後理事会に諮り検討していく。

(仲本典正薬務課長が来場、拍手で来賓席に案内される)

② 情報交換、配置販売業界の現状について、会長より右近 保理事に発言を依頼する。
直近の厚労省での協議内容・業界組織の現状・今後の展望などが伝えられる。

③ 第28回広島県薬事衛生大会について
二反田正弘実行委員長より別紙にて詳細が案内され、理事には全員の参加要請がされる。

予定の審議事項が終了して議長解任。

◆来賓祝辞

中本典正県薬務課長より祝辞を戴く

最近の健康関心が深まる中、セルフメディケーションの推進を配置業界に期待する。
登録販売者試験 410名 76歳での合格者もある、資格があるかどうか肝要である。

祝電の披露 顧問 檜山俊宏県議より

閉会の言葉

二反田正弘 筆頭副会長

17:00 定刻に閉会

議事録署名人 小池一正

◆公務の為、総会に間に合わなかった緒方県議が駆け付けて、仲本課長と共に懇親会に出席される。